

【事務事業シート】

当初

1

6 年 度	事 項	被災児童生徒就学支援事業費								予算主管課		義務教育課	
	事 業 概 要	東日本大震災等により被災し、本県へ避難している就学困難と認められる児童生徒に対して就学等の援助を行う市町等へ補助を行う。								始期		2011	
										終期			
	K P I	被災児童生徒のうち、経済的理由により就学困難となった児童生徒数											
		KPI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	0 人		目標値	0 人		目標値	0 人		
		実績値	人		実績値	0 人		実績値	0 人		実績値	人	
ストック /フロー		フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%		
コ ス ト		最終現況 予算額	1,811 千円		最終現況 予算額	2,029 千円		最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	千円	
		決算額	234 千円		決算額	161 千円		決算額	千円		決算額	千円	

6 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	「被災児童生徒就学支援事業等事業交付金（東日本大震災等）」により、市町等が行う就学支援事業に対して補助を行うことで、被災児童生徒の教育機会を確保した。令和7年度以降も、市町と連携・協力し、引き続き、被災児童生徒の教育機会の確保に努める。										

当初

2

6 年 度	事 項	帰国・外国人児童生徒等支援事業費								予算主管課		義務教育課	
	事 業 概 要	帰国・外国人児童生徒等の増加に対応するため、支援員の派遣や学校における指導体制の構築等、地域の実情に応じた取組みへの支援を行う。								始期		2023	
										終期		2025	
	K P I	日本語指導が必要な児童生徒等のうち、必要な支援等を受けている児童生徒等の割合											
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	100 %		
		実績値	%		実績値	90.3 %		実績値	90.9 %		実績値	%	
ストック /フロー		フロー		達成率	90.3 %		達成率	90.9 %		達成率	%		
コ ス ト		最終現況 予算額	3,472 千円		最終現況 予算額	3,672 千円		最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	千円	
		決算額	1,881 千円		決算額	2,205 千円		決算額	千円		決算額	千円	

6 年 度	要因分析	要因 県内産業の担い手として、積極的な外国人材の受け入れが進む中、外国人児童生徒の転入が想定よりも多く、しかも、広範囲に散在して生活していることにより、多様な支援へのニーズが高まった可能性があり、目標達成には至らなかった。											
		総括											
	見直し方向性	維持	目標達成率は、想定よりも低調であったものの、90%を超えており、6年度以降も現状のニーズに対応していくと、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。										

5

当初,12月補正

事 項	公立高等学校等奨学給付金交付事業費							予算主管課		高校教育課	
事 業 概 要	低所得世帯の高校生等の修学にかかる教育費負担軽減のため、教科書費等として給付金を支給する。							始期		2014	
								終期			
K P I	奨学のための給付金の受給率										
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	
	実績値	%	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	
	ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	356,457 千円	最終現計 予算額	477,532 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
決算額			351,369 千円	決算額	453,280 千円	決算額	千円	決算額	千円		

6年度

要因分析	要因	
	総括	
見直し方向性	維持	低所得者世帯へ教科書費等を支援することは、高校生の教育費負担の軽減に寄与するものであるから、今後も対象者の受給率を維持できるよう進めなければならない。

6

当初,2
月補正

事 項	公立高等学校等就学支援金補助金										予算主管課		高校教育課	
事 業 概 要	高校生等の修学にかかる教育費負担軽減のため、就学支援金及び再就学支援金を支給する。										始期		2014	
											終期			
K P I	高等学校等就学支援金支給手続きにおける誤認定等の件数													
	KPI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件			
	実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	0 件		実績値	0 件			
	ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%			
	コ ス ト			最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	2,787 千円		最終現況 予算額	千円			
決算額				千円		決算額	2,780 千円		決算額	千円				
6 年 度	要因分析	要因												
		総括												
	見直し方向性	維持	高校授業料無償制度の見直しに伴い、国により導入された制度であり、高等学校等の生徒のいる世帯の授業料支援を行うことにより、教育に係る経済的負担の軽減を図ることは、教育の機会均等に寄与するものであるため、今後も誤認定等を発生させることなく現状を維持していかなければならない。											

7
当
初,12
月補正

事 項	公立高等学校等奨学給付金交付事業費										予算主管課		高校教育課	
事 業 概 要	低所得世帯の高校生等の修学にかかる教育費負担軽減のため、教科書費等として給付金を支給する。										始期		2014	
											終期			
K P I	奨学のための給付金の受給率													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%			
	実績値	%		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%			
	ストック フロー	フロー		達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%			
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	6,606 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円				
決算額			千円	決算額	5,090 千円	決算額	千円	決算額	千円					

6 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	低所得者世帯へ教科書費等を支援することは、高校生の教育費負担の軽減に寄与するものであるから、今後も対象者の受給率を維持できるよう進めなければならない。										

8

当初、2 月補正	事 項	特別支援学校就学奨励費								予算主管課		特別支援教育課	
6 年 度	事 業 概 要	特別支援学校への就学を奨励するため、就学にかかる経費を助成する。								始期		1954	
										終期			
	K P I	特別支援教育就学奨励費負担金等の支給率											
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %		
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%		
		ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%		
		コ ス ト		最終現況 予算額	235,219 千円	最終現況 予算額	206,419 千円	最終現況 予算額	千円	最終現況 予算額	千円		
	決算額			195,545 千円	決算額	190,908 千円	決算額	千円	決算額	千円			
	要 因 分 析	要因											
総括													
見直し方向性													
維持		6年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ており、特別支援学校等への就学に係る保護者等の経済的負担を軽減できている。現状のニーズを踏まえると、目標である特別支援教育就学奨励費等の支給率100%を維持できると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。											

